

同和教育の 深化をめざして

同和教育指導者養成講座について

徳山市教育委員会同和教育室

教育委員会は、昭和五十二年
度以来、同和教育指導者養
成講座の開設に力を注ぎ、本
年度で第六回を終了しました。

良好な成果をおさめられまし
てみると、二〇歳を過ぎてそ
ろそろ結婚を意識するようにな
ったところだったと思います。

昭和五十八年度には周南団地
地区に更に一学級を増設して、
全部で六学級、約一八〇名の
定員として同和教育の学習の
輪を広げてゆきたいと考えて
おります。皆様のご理解を切
しくお願いいたします。

私が、同和教育の入口にさ
しかかった今、このことをし
っかりと頭の中になたき込ん
で一本の柱にしたいと思うか
らです。

この講座は、一回二時間程度、
年間五〜六回のシリーズで講
座が生まれ、受講者は全講座
を受講することを原則にして
います。

年を追うごとに内容を充実
し、本年度は中央・楠ヶ浜・
菊川・戸田・須々万の各公民
館を会場として五学級、約一
五〇名の編成で実施し、去る
二月十二日に最終講座を終了
しました。幼小中学校PTA、
婦人会、老人クラブ等から推
薦された受講生は、終始熱心
に楽しく学習を積み重ねられ、
出席率も極めてよく、非常に

として、多少なりとも考えを
まとめる機会が与えられたよ
うに思います。

母親として、又、女としての
姿勢が問われているように思
いました。

（中央学級生PTA）
感想文
（中央学級生PTA）

同和教育と私とのはじめ
の出会い：：：とふり返っ
てみると、二〇歳を過ぎてそ
ろそろ結婚を意識するようにな
ったところだったと思います。

私個人と同和教育について
考えてみましょう。

子どもたちは、どう受けと
めているかしら。主人と私と
子どもたちとの問題は？。

（中央学級生PTA）
感想文
（中央学級生PTA）

同和教育と私とのはじめ
の出会い：：：とふり返っ
てみると、二〇歳を過ぎてそ
ろそろ結婚を意識するようにな
ったところだったと思います。

私個人と同和教育について
考えてみましょう。

子どもたちは、どう受けと
めているかしら。主人と私と
子どもたちとの問題は？。

（中央学級生PTA）
感想文
（中央学級生PTA）

同和教育と私とのはじめ
の出会い：：：とふり返っ
てみると、二〇歳を過ぎてそ
ろそろ結婚を意識するようにな
ったところだったと思います。

私個人と同和教育について
考えてみましょう。

子どもたちは、どう受けと
めているかしら。主人と私と
子どもたちとの問題は？。

（中央学級生PTA）
感想文
（中央学級生PTA）

同和教育と私とのはじめ
の出会い：：：とふり返っ
てみると、二〇歳を過ぎてそ
ろそろ結婚を意識するようにな
ったところだったと思います。

私個人と同和教育について
考えてみましょう。

子どもたちは、どう受けと
めているかしら。主人と私と
子どもたちとの問題は？。

（中央学級生PTA）
感想文
（中央学級生PTA）

同和教育と私とのはじめ
の出会い：：：とふり返っ
てみると、二〇歳を過ぎてそ
ろそろ結婚を意識するようにな
ったところだったと思います。

私個人と同和教育について
考えてみましょう。

子どもたちは、どう受けと
めているかしら。主人と私と
子どもたちとの問題は？。

（中央学級生PTA）
感想文
（中央学級生PTA）

同和教育と私とのはじめ
の出会い：：：とふり返っ
てみると、二〇歳を過ぎてそ
ろそろ結婚を意識するようにな
ったところだったと思います。

私個人と同和教育について
考えてみましょう。

子どもたちは、どう受けと
めているかしら。主人と私と
子どもたちとの問題は？。



《徳山高専からの展望》

郷土久米

久米公民館長
藤本利男

数多くの弥生式文化遺跡の出土をみる当地区は、古くから気候・風土など地理的条件に恵まれ、生活に適したすばらしい土地柄を有しています。そして、今日、当地区の人口伸張は目覚ましいものがあり、ここ五ヶ年間に約一千人も増え、二月末現在で、九三八一人を数えています。しかし、このような発展に伴ない、ともすれば、もの、優先の心のすさんだ社会環境に押し流され、恵まれた自然を見失ないがちになりそうです。

子は親の後姿を見て育つといわれますが、我々も先人の残した足跡を見て、より一層育つ努力をする必要があるのではないのでしょうか。子を思う親の尊い気持は、より住みよい郷土を子孫のために、と、深い思いをよせる気持に通じるものがあるのではないかと、思います。

温かい思いやりのある心と、恵まれた郷土、久米を、発展との調和を保ちつつ、みんなで築き、育み、子孫に引き継いでいきたいものです。

部落差別

いまほしい
差別をなくす
あなたの勇気

防府市立富海小学校第二学年 宇多村陽子

山口県立山口農業高等学校第一学年 鈴木 規之

久米公民館 (Tel29-0451)

開講式は4月12日(火) 9時30分~同館講堂

学級講座名	講師	開催日	時間
生花	片山先生	第1・3(火)	13:00~15:30
料理	栄養推進員	未定	9:30~12:00
習字	伊藤先生	第2・4(木)	10:00~11:30
絹物手芸	松本先生	第1・3(火)	9:30~11:30
読書	森元先生	毎月第1(金)	10:00~12:00
囲碁	藤井先生	毎週(木)	19:00~21:00
盆栽	大屋先生	第1・3(日)	9:30~15:00
詩吟	藤元先生	毎週(月) 葵流	19:00~21:30
	高日先生	毎週(水) 葵流	19:30~21:30
卓球	未定	毎週(月・水・土)	9:50~12:00

東福祉館 (Tel25-1513)

開講式は4月13日(水) 9時30分~同館講堂

学級講座名	講師	開催日	時間
生花	重岡先生	第1・3(火)	9:30~11:30
		第2・4(火)	19:30~21:30
料理	栄養推進員	第4(火)	19:30~21:30
習字	溝口先生	第2・4(木)	10:00~11:30
洋裁	松永先生	毎週(金)	9:30~11:30
和裁	清水先生	第1・2・3(火)	9:30~11:30
絹物	松本先生	第1・2・3(土)	9:30~11:30
ポルペン画	松村先生	毎週(水)	10:00~12:00
民踊	田中先生	第2・3・4(木)	19:30~21:30
コーラス	吉村先生	第1・3(月)	10:00~12:00
古典	山中先生	第4(火)	9:30~11:30
詩吟	西川先生	第2・4(火) 錦城流 毎週(日)	13:00~16:00 19:00~21:00
陶芸	高木先生	毎週(木)	9:30~12:00
卓球	未定	毎週(火・木・金)	9:30~16:00
囲碁	未定	未定	未定
カラオケ	未定	未定	未定

申し込み要領

- 受講希望者は、各館にお申し込み下さい。
- 学級講座は、すべて受講生による自主運営です。又、公民館、東福祉館の主催する行事には、積極的なご参加をお願いします。
- 一講座10名位の希望者があれば、新しく講座がもたれます。(例、洋画、茶道等)
- 申し込み者が少ない講座は中止することがあります。
- その他については、各館にお問い合わせ下さい。



久米公民館の活動の様子

私達が取り組んでいる重要課題の一つは、飲み水は専用水道のため市水道より二倍以上の水道料金を負担しているため、一日も早く市へ移管すること、その二つは近々団地西側を平行してインター・チェンジの料金徴集所ができることと、子々孫々に騒音と排ガス公害をサビピスすると言ふ誠にありがたい計画が着実に進んでいることへの路線変更の実現です。

未熟の自治会です。皆様方の御指導をお願いします。

●昭和58年度学級講座のご案内●

公民館や東福祉館では、学級講座生を募集しております。あなたの暮しを豊かにし、明日の生活や文化を高め、仲間づくりをすすめてみましょう。

あなたも、あなたも、参加してみませんか？

単位自治会だより

市上・市下自治会 橋本 博

出番を待っていた太鼓

昭和29年の盆踊り以降、下村宅の倉庫に吊り下げられたまま、30年間、眠っていた太鼓は出番を待っていた。

56年の久米地区ソフトボール大会に市上下から出場し、その打上の席上で、盆踊りを「という話が持ち上がりました。市上下体育部が主体となり、町内会はもとより、婦人会、子供会の共賛で実施しようということで意見の一致をみました。56年は実施でき

ませんでした。57年には、沢田公園も立派に整備され、ようやく実施の運びとなりました。練習は、笠戸から、口説きの先生を招き、池部宅の小太鼓を持ち出し、毎夜、部員全員集合し、特訓に特訓を重ねました。そして8月14日永い眠りから醒め、再び晴舞台の主役の座に就いた太鼓は、夏の夕空に、高らかに、誇らしげに轟き渡り、一同感無量のものがありました。

多くの方のご支援により復活した、この30年ぶりの盆踊り大会は、「第一回夏まつり」と名付けられ、市上下自治会員相互の親睦を図るのに役立ちました。今後とも未永く続けたいものと思っています。

ひばりヶ丘自治会

藤本篤夫

ひばりヶ丘自治会は、今年四月で十二回目の総会を迎えることになりました。今日では殆んど満杯で一七〇戸の理想的な規模です。自治会活動での悩みごととは全くありませんと申し上げても過言ではありませんが、唯一つだけ会長の役を受けてやろうと言う人が、なかなか見つからないことです。そこで昨年からの任期三年の選挙での選出となりました。



譲羽 ~ 都叶間オケ峠を下る選手たち

○地区対抗の部

1位	ひばりヶ丘チーム	52分43秒
2位	田中チーム	53分42秒
3位	坂本チーム	54分12秒
4位	老郷地チーム	54分43秒
5位	西久米チーム	56分29秒
6位	共楽園Bチーム	57分51秒

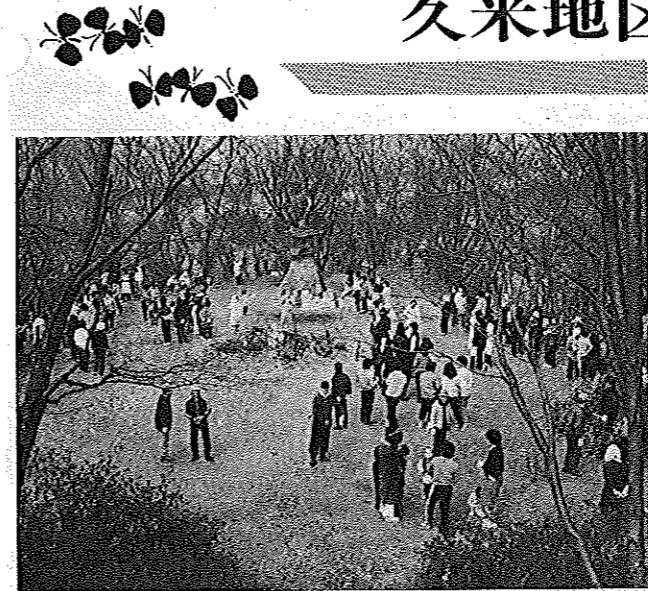
○完走の部

1位	藤井英俊(高2)	50分43秒
2位	池田学(太華中)	50分47秒
3位	上田浩次(太華中)	50分48秒
4位	中村尚生(太華中)	52分53秒
5位	戸田守彦(太華中)	53分18秒
6位	佐野村学(太華中)	53分50秒

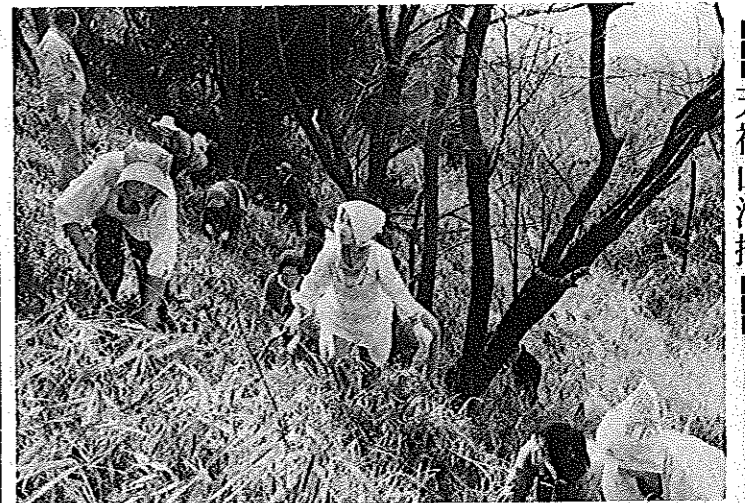
58年2月11日、午前11時、譲羽をスタート。全長14.3Kmのコースを、地区対抗12チーム、完走17名が健脚を競いました。6位までの結果は次のとおりでした。

◆第十七回久米地区駅伝大会

久米地区の行事から



桜の広場もきれいになりました。



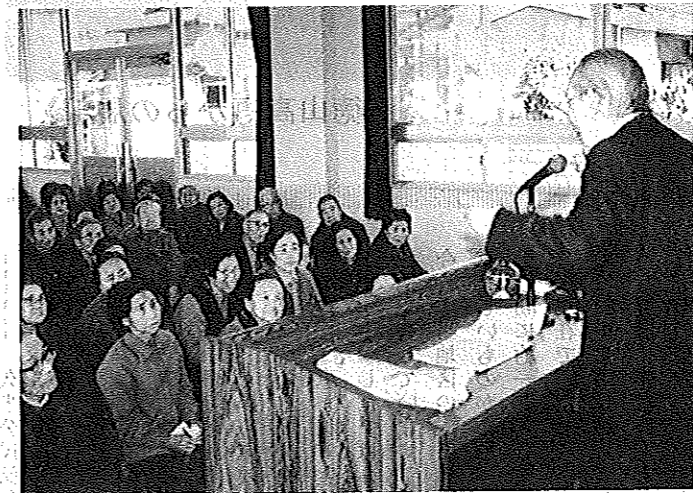
「ところでお花見はいつにしましょうかネエ。」

寿大学に参加して

久米北寿会 藤井寅昭

三月九日、「漢方と老人の健康」と題して、久米地区寿大学が公民館で開催され、百二十人の老人が参加し、講師尾崎隆先生のお話しを拝聴しました。

我々の生活はいつでも心身共に健康である時こそ人生は幸福である。人間に衣食住は大切であるが、最も必要なのは「食」であり、病気と食物は密接な関係がある。病気をせず、いつも健康でいるには道端の草花や畑の野菜の中に



この薬草さえあれば、まだまだ……

あらゆる妙薬のあることを教えられました。

しかし、薬草だけで病気が治れば医者はいらない。片田舎の村落や本土を離れた医者のいない島などで医者にかかるまでの応急処置だと思ふ。尾崎先生は話上手で、聴講者全員物音も立てず息を殺して聞いていました。タマネギ、クリ等を使用することにより、山門にある錆びた大砲が動くようになる程、元気になる様な話もあった。最後に五分間手品を披露されましたが、なかなか上手で、拍手喝采のうち楽しい寿大学に幕を閉じました。